



ニュースレター

2024年（令和6年）8月11日 グリーフワークかがわ広報部

◆自殺相談窓口担当者研修会に参加して◆

自殺予防土曜ホットラインにおいて、相談電話をとらせていただいている自分からすれば、今回の研修は、一つ一つを再確認するようなものでした。

特別なことではない生活の中での喪失は、人の人生を大きく左右することをあらためて知りました。

相談者の言葉一つ一つに真摯向き合っ話話を聴くことは、とても重要であり大切であると言えます。

自身がいつも、心掛けていることは、真摯に向き合いながら安心して話してもらえるように、寄り添いながら話しを進めていきますが、時として相談者の沈黙には、とても重要な隠れた心の叫びがあると僕自身は、思っています。

沈黙の中から耳をすませば、生活音や自然を感じさせるような音など、居場所の特定には、いたらなくても、重要なメッセージが存在していると感じます。

相談に、かけて来られる方の多くのかたに感じることは、懸命に生きることに向き合っていることは、言葉を通じて感じとれます。

でも、生きづらさをどうすれば、生きやすくなるのかを解決に繋がらないにしても、聞いてほしいと強く思って電話をかけてきていると思っています。

自殺対策は、生きることの包括的な支援のように思います。

これからも、自然な雰囲気声をかけて、あせらずに優しく寄り添いながら相談しやすいようにしていければと思っています。

1人ではないということを感じてもらえるように今後も相談にあたっていきたいと思っています。

認定グリーフカウンセラー 河合信幸

◆2024年7月14日 第199回理事会◆

《審議事項》

第1号議案6月末の会計に関する事項

6月末時点での会計について、合計残高試算表の(損益計算書、貸借対照表)の6月末時点の資料について説明報告を事務局より受け、承認された。

第2号議案:公開セミナーに関する事項

今後のスケジュールについて10月から2月に月一回のセミナーを第2木曜日開催するとし、場所は高松市男女共同参画センターを前提とすることで承認された。テーマとしてはグリーンワークかがわが大切にしている「暮らしの中のグリーンワーク」とし、主担理事を中心に講師選定の方法も早急に協議してスケジュールを決定後、8月には講師会(勉強会)を持つこととすることで承認された。

第3号議案:土庄町役場ゲートキーパー養成研修講師派遣に関する事項

12月開催予定の標記研修会の講師派遣依頼について今回は窓口となった事務局長が引き続き確認し、今一度諸条件を詰めてから受諾を検討することとし継続審議となった。

第4号議案:グリーンカウンセラー養成講座ワーキンググループに関する事項

ワーキンググループについては理事会中心で組織し、認定カウンセラーによる振り返りを中心として練り直すことで承認された。また年5回を目途にして意見の拾い上げや集約、検討をして、それを理事会へ報告反映させることとすることで承認された。

第5号議案:2024年度コンサルテーションに関する事項

これまで岡山 NPO センターに当法人の会計処理についてコンサルテーションを依頼していたが本年度は NPO 法人わがことにコンサルテーションを依頼すること、岡山 NPO センターとの契約は取り消すことで承認された。

第6号議案:認定の更新に関する事項

認定 NPO 法人であることの利点を考慮し再度認定を更新することで承認された。

第7号議案:相続財産の当法人へ寄付申し出に関する事項

正会員からの相続財産を当法人に寄付をしたいとの申し出について、寄付者の希望及び当法人での必要事項について確認したうえで進めていくことで承認された。

第8号議案:対面相談カウンセリングに関するコーディネーターからの報告に関する事項

今回遅刻によりカウンセリングが打ち切りとなり実施されなかったグリーンカウンセリングについてコーディネーターからの顛末書が提出された。今回のように不測の事態が起きた時の対応については対応策をまとめる必要がある。次回カウンセラー会議にて、当事者及びコーディネーターから報告をしてもらい、同会議にて検討を諮り対応策をまとめるという事で承認された。

以上